



名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(未来のための三つの心 **自立心** **向上心** **思いやりの心**)

子ども達の安全確保

保護者・地域の方に見守られています

〈PTA 旗振り、PTA 防犯パトロール、交通指導員、共和会による見守り隊等〉

子ども達の登下校は保護者・地域の方々により見守られています。また、朝、夕には道路に出て子どもの登下校の様子を見守ってくださる地域の方もいらっしゃいます。交通事故や防犯上からも大人がいることが大きな抑止力になります。それと各ご家庭で保護者の方がお子さんに心配な気持ちを伝えることが、自分の命を自分でしっかりと守ろうとする意識を育てます。

学校におきましても4月に避難訓練、6月3日には引き渡し訓練を実施しました。各活動の際には、学級で事前事後指導を行い、子ども自身で危険を回避できるように色々な場面を想定しながら子どもと一緒に安全学習を進めています。先日も群馬県内で突然の雹に見舞われケガをする生徒もいました。ご家庭でも登下校中に地震やゲリラ豪雨があったときの避難の仕方、不審者にあったとき行動、不審者に遭遇しないための行動等、お子さんと話しをしてみてください。

多くの場面で、多くの方々にお世話になっていますことに感謝致します。



1・4年生 交通安全教室

6月8日(水)に交通安全教室が行われました。4年生は自転車の乗り方、1年生は道路の歩き方について学習をしました。4年生は警察の方から自転車の正しい乗り方、自転車事故の加害者、被害者について話を聞いたり、ビデオで確認をしました。また、田村先生が自転車に乗り、実際の動きの確認もしました。誰もが早く乗りたい自転車だけに真剣に話を聞いていました。警察の方からは、フラフラしないで安定して乗れるようになってから道路で乗るようにしてほしいと話がありました。各ご家庭でよく練習をしていただき、保護者の方の判断で道路での利用をお願いします。その際はヘルメットの着用をお願いします。

1年生は実際に道路に出て警察・交通指導員さん、保護者が見守る中で安全な歩行や横断の仕方を確認していました。頭では分かっている、集団になったり、何か気になる物があったりすると道路であることを忘れて行動してしまいます。歩道の縁石に乗ったり、友達と追いかけてっこをしたりするなど、色々な危険について継続的に注意喚起をしていくことが必要です。



『止まる 見る 確かめる』(いつ、何を、どこで) 子ども自身が自分で行動できるように一緒に考えて取り組んでいきます。



4年 社会科見学

6月1日（水）4年生は伊勢崎リサイクルセンター 21 と前橋にある生涯学習センター、群馬県庁に行ってきました。社会と理科の学習に繋がる内容でしたが、それ以上に自分たちの生活にも繋がる内容でしたのでとても興味深く取り組んでいました。自分の目で見て、耳で聞いて、手で触れたり感じたりして新しいことを沢山、発見できました。事前の学習と今回の見学で学んだことをこれから新聞にします。どんなことを子ども達が伝えてくれるのか楽しみです。



6月9日(木) フール開き

あいにくの天気でしたが、本日無事プールの安全祈願を行い、プール開きをすることができました。安全祈願には、児童を代表して体育委員役員2名舂田悠隼君、新井虎志君に参加してもらいました。2名は「みんなが事故なくプールの授業ができるといいです」と児童全員が事故なく、安全にプールでの授業ができるようお願いをしてくれました。プールに入るにあたり、まずは、その日の体調をしっかりと確認をして健康であること、プールでは話しをよく聞いてしっかりと授業をうけること。そして、少しでも泳げるようにして、夏休み、プールや海に行ってお山山水遊びをしてください。



待っていた読み聞かせ

子ども達はこの時間を楽しみに待っています。別の世界にいけるからでしょうか。この時間は、登場人物の気持ちを想像したり、疑似体験をしたりしながら本の世界に入り込んでいます。心の変化を感じることで感情が豊かになります。また、想像力も豊かになります。このような心を育て



ては、相手の心の変化も感じられるようになったり、新しい視点で物事を考えられたりするなど大人になっていくのにとっても大切な部分になります。

読み聞かせボランティアとして保護者・地域の方に大変お世話になっています。この読み聞かせの活動は子どもの心の成長に欠かせない活動と考えていますので、引き続き多くの方のご協力をお願い致します。



【上毛新聞 俳句 掲載】

新学期 登校中に 桜舞う 6年

【上毛新聞 短歌 掲載】

春になり 桜にタンポポ さいている わくわく明日は 春休み
6年

